

研究課題別中間評価結果

1. 研究課題名： 触媒インフォマティクスの創成のための実験・理論・データ科学研究

2. 研究代表者： 清水 研一（北海道大学触媒科学研究所 教授）

3. 中間評価結果

触媒の分野において酸化物表面の構造・物性を自動計算できるようプロトコルを確立するなど、革新を目指した研究を推進している。有用なデータを外部から入手することが困難になったため当初の研究計画を大幅に修正せざるをえなかったが、修正した計画に基づき興味深い触媒を見出すなど成果を上げつつある。また若手研究者の貢献も明確で、今後の活躍に期待が持たれる。

課題としては、研究の新しい方法論であると評価されるような明確な指針を打ち出す必要がある。いわゆる出たところ勝負では従来研究と変わらないことに注意してほしい。また他のプロジェクトと本CREST 研究との主要成果の分別、および産業応用につながりそうな成果の知的財産の確保にも留意していただきたい。